

シミュレーションはいつでも絶対正しいか？

講師：桑名杏奈先生（群馬大学）

日時：2018年4月23日（月） 14:20～15:50

場所：群馬大学工学部（桐生キャンパス）3号館509号室

概要：

シミュレーションでは現象を支配する物理法則を数式などで表現しそれをコンピュータが計算できるように数値モデル化して、コンピュータにより計算することで現象をコンピュータ上に描き出すことができます。近年では、様々な高機能なシミュレータが無料でも利用できます。物理法則や数式を知らなくても、シミュレータを使えば、簡単に高度なシミュレーションができます。

しかしシミュレーション結果は常に絶対正しいといえるでしょうか？結果をそのまま鵜呑みにして、よいでしょうか？

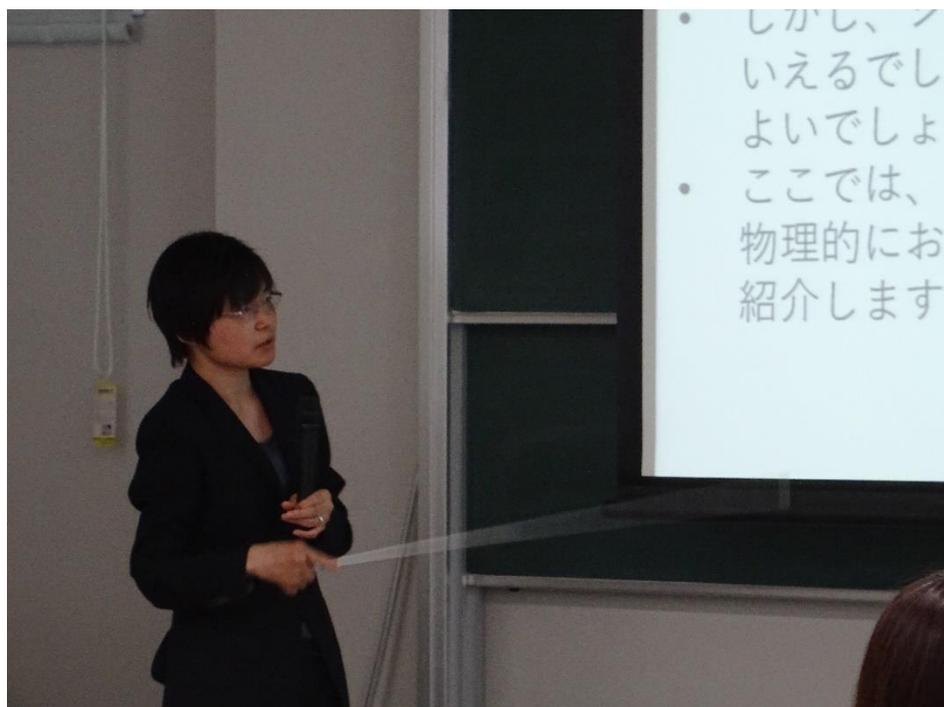
ここでは、シンプルな微分方程式を例に物理的におかしいシミュレーション結果が出てくる例を紹介します。

講演資料：

http://annakwn.sakuraweb.com/fluid/20180423_Correct-Incorrect-Simulation.pptx



第 349 回 群馬大学アナログ集積回路研究会



春風をもって人に接し、秋霜をもって自ら肅む。

(国学者 佐藤一斎)

写真 群馬大学 石川信宣技官、文責 小林春夫